

2017年度活動報告①

氏名：塩谷 マクスータ 職業：石川インド協会 都道府県：石川県

4/26-5/1

「金沢大学－ナーランダ大学学術連携」

427年、仏教の指定を育成するために設立された世界最古とも言われるナーランダ大学は、1192年にイスラムの侵攻により破壊されました。インドの国家プロジェクト「ナーランダ大学復興構想」により800年のときを経て2014年9月1日に授業が再開されました。

このナーランダ大学と金沢大学が学術連携をすることになり、金沢大学学長補佐、国際文化資源学センター長・森雅秀教授と一緒に訪問しました。MOUを結ぶために金沢大学のある石川県と金沢市をナーランダ大学関係者、メディア関係者に紹介させて頂きました。



5/6-5/10

「村本・石地白山市議会議員のアーメダバード視察」

同年9月に安倍総理とモディ首相同席で日本の新幹線工事の地鎮式が行われた。

アーメダバードとニューデリー

ー視察ツアー企画およびアテンド。

石川インド協会友好団体「印日友好協会グジャラート」を訪問。ムケシュ・パテル会長が中心となり白山市と文化・観光・経済交流を図ることになる。

ニューデリーでは、在インド日本大使館の表敬、ジェットロニューデリー事務所でインド経済のレクチャーを受ける。

8/27

「インド政府文化省 スワンザル財団舞踊団 インド国ジャンムー・カシミール伝統芸能公演」主催

インド独立70周年、印日友好交流年の公式事業として故郷「カシミール」の伝統舞踊公演を開催。

前日、来県した14名舞踊チームをリハーサル前に兼六園・金沢城に案内。

当日来県された駐日インド大使館 ムアンブイ・サイオイ等書記官(文化・広報担当)と石川県、野々市市、金沢市、白山市の関係者と面談で、地域をPR。

公演後の交流会で、書記官、舞踊チームメンバー「おもてなし」は、非常に好評で大使館内の文化会館(VCCセンター)と石川インド協会Facebookで舞踊会での相互シェアした記事は、多くの人に読まれ、メンバーのFacebookでも金沢駅や兼六園、会場の野々市市文化会館フォルテ、公演、交流会の写真と記事を多くの人に見て頂くことが出来ました。

